

## 「豊島区教育委員会デジタル教科書・デジタル教材の検証事業」について

### 1 令和3年度の検証について

小学校5、6年生「算数」 中学校1～3年「数学」について全校で検証

#### (1) デジタル教科書のよさ

- ・抽象的概念について具体的操作をしながら考えることができる。
- ・図表の拡大ができ、拡大図等の準備が不要である。
- ・音声が入り、記号などの読み方が音で分かる。
- ・問題や図・表を簡単に大型テレビに拡大することができ、一斉指導で課題を焦点化させやすい。
- ・書き込み、簡単にリセットできて、やり直しができる。多様な考えが出しやすい。
- ・紙の教科書の持ち帰りをしなくてよい。

#### (2) 課題

- ・デジタルコンテンツの内容が、想像していたものより貧弱である。
- ・考えが先まで見えてしまっていて考える力が伸びない。
- ・練習問題がプラスされているだけでは、なんら意味がない。
- ・操作に慣れるのに時間がかかる。
- ・教材や資料がさらに掲載されるとよい。
- ・効果的な単元（図形、立体など）と紙の教科書の方が使い勝手がよい単元（計算など）がある。

#### まとめ

- 算数／数学をすべての学校で使用し、デジタル教科書の可能性を、先生方が体感することができ、活用方法について考えることができた。
- 算数／数学以外の教科を活用してみたいと要望があった。（理科や社会の資料に期待）

### 2 令和4年度の検証について

#### (1) 検証する学年

小学校5・6年生及び中学校1～3年生

※ 小学校1～4年生については、国の実証事業「重点校」に申し込みをしない。

#### (2) 検証する教科

- ① 英語—文部科学省が指定。豊島区として令和4年度は英語での検証をすすめる。
- ② 英語以外の教科（2教科目） 「算数・数学・理科」のうち1教科
  - ・2教科目として、豊島区は「算数／数学・理科」グループにエントリー  
※昨年度「算数／数学」を活用し、継続の希望もあったため。
  - ・2教科目の検証参加の有無、教科について各校に希望をとった。  
※文部科学省は、「8割程度の学校において2教科目の検証事業を行う。」

別紙参照

令和4年度「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」に関する参加校決定

小学校			中学校		
校名	共通	2教科目	校名	共通	2教科目
仰高小学校		算数	駒込中学校	英語	理科
駒込小学校		—	巣鴨北中学校		理科
巣鴨小学校		—	西巣鴨中学校		数学
清和小学校		—	池袋中学校		数学
西巣鴨小学校		—	西池袋中学校		理科
豊成小学校		算数	千登世橋中学校		—
朋有小学校		—	千川中学校		数学
朝日小学校		理科	明豊中学校		理科
池袋第一小学校		理科			
池袋本町小学校		理科			
池袋第三小学校	英語	理科			
池袋小学校		算数			
南池袋小学校		—			
高南小学校		—			
目白小学校		理科			
長崎小学校		算数			
要小学校		理科			
椎名町小学校		理科			
富士見台小学校		算数			
千早小学校		理科			
高松小学校	算数				
さくら小学校	理科				